

あなたの“小さな”物語 vol.22 作品募集 応募用紙

作品タイトル		
応募者氏名	ふりがな	ふりがな
	応募者筆名 (ペンネーム)	
文字数		原稿枚数
応募時の年齢		生年月日
住所	〒	
電話番号		メールアドレス

- [注意事項]
- ・手書き原稿は、400字詰原稿用紙1枚以上7枚以下、縦書き。
 - ・パソコン等で作成した原稿は、A4横置き縦書き、フォントサイズ11、片面印刷。
 - ・本文に作品タイトル、氏名は記入しないでください。
 - ・各ページ余白右上に通し番号(ページ数)を明記してください。
 - ・作品集への掲載に選ばれ、パソコン等で本文データが作られているものは、データでの提出をお願いいたします。
 - ・郵送応募の方は、この用紙を作品に添付してご応募ください(コピー可)。

✓ アンケートにご協力ください

- あなたの“小さな”物語 作品募集 何でお知りになりましたか(複数回答可)。
 - チラシ・ハガキ(入手先)
 - 広報春日井
 - 財団ホームページ
 - 財団SNS
 - 財団友の会のお知らせ
 - ダイレクトメール
 - 新聞(紙名)
 - 友人・知人からの口コミ
 - その他〔
- これまでに応募したことがありますか。
 - 今回がはじめて
 - 以前にも応募したことがある (1回/2~4回/5回以上)
- 今回、応募した理由をお聞かせください(複数回答可)。
 - 優れた作品が作品集として発行されるから
 - 前回も応募したから
 - テーマを見て書きたいことがあったから
 - その他〔

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

主催・問合せ

公益財団法人かすがい市民文化財団

email: life-stories@kasugai-bunka.jp / TEL: 0568-85-6868

HP: www.kasugai-bunka.jp / オンラインストア: kasugai-bunka.stores.jp



公式HP

キリトリ線

あなたの“小さな”物語
作品募集

第22回テーマ

待つ

一人ひとりに、「待つ」瞬間があります。時には心躍らせ、時には焦れる思いで、何かを待って来た私たち。日常にある、こぼれ落ちてしまいそうな「待つ」時間や場面の物語をお寄せください。出会いを待つ、返事を待つ、バスを待つ、春を待つ、合否を待つ、時を待つ……。私たちは「待つ」ことで、新たな気付きや豊かさを得てきたかもしれません。

Life Stories Project



応募締切

2024年
10月16日(水) 必着

◎ 全国からの応募あり

◎ 優れた作品を本にまとめます!

◎ 原稿400〜2,800字以内

生きることを味わえるような、そんな文章、待ってます!

Message from Selectors

お寄せいただく小さな自分史は、その人とともに、時代を映し出す鏡でもあります。過去を書き記すことは、「文字の財産」として将来の自分を照らしてくれるかもしれません。

芳賀倫子（日本自分史センター相談員）



いつの間にか「待てない」時代になりました。けれど「待つ」ことでしか得られない大切な何かがあったし、今でもあるはず。そんな何かを言葉にしてみませんか。「心待ち」にしています。

小松原康平（元・中日新聞記者）



言葉とは、読まれることを「待っている」もの。今日書かれた文章が、いつか未来の誰かの元へたどり着くまでの道を想像しながら、書くことを愉しんでくだされば幸いです。

池田望未（古本屋かえりみち）



優れた作品は本になる！

優れた作品を本にまとめ、2025年3月末頃に当財団から発行。掲載者には、作品集を進呈。また、作品集づくりのプロセスをまとめたドキュメントブックを発行予定。



写真左：ドキュメントブック「小さな物語からはじまる長いおはなし」12頁／A5中綴じ
写真右：作品集「あなたの“小さな”物語 vol.21」96頁／A6無線綴じ

募集内容

テーマ「待つ」に沿った、あなたの“小さな”物語／人生のストーリー／自分史

応募資格

不問（年齢・国籍・経歴は問いません）

応募規程

- ・応募は1人1点のみ。原稿は400字以上2800字以内。
- ・応募者の書き下ろし作品で、同じ作品を他に応募したり、他の出版物（自費出版刊行物・サークルの作品集等非商業誌を含む）に発表していない作品に限ります。
- ・注意事項を必ず読んで上で、ご応募ください。

応募締切

2024年10月16日（水）必着

選考

- 1次選考 全作品を読み、2次選考にふさわしい作品を選出
読み手：
古橋敬一（フィールドワーカー、愛知学泉短期大学講師）
山川愛（かすがい市民文化財団プロデューサー）
- 2次選考 1次選考で選出された作品を読み、各審査員が配点。審査員および、かすがい市民文化財団事務局による審議にて良質な作品を決定
審査員：
芳賀倫子（日本自分史センター相談員）
小松原康平（元・中日新聞記者）
池田望未（古本屋かえりみち）

審査発表 2024年12月末までに、応募者全員に結果を通知

応募方法

Google フォームまたは郵送でご応募ください。

Google フォームで応募する



←こちらのQRコード、またはHPからリンクしているGoogle フォームに必要な事項を記入、原稿を添付し応募。原稿はPDFまたはWord等のドキュメントのみアップロード可。

※アップロードできない方は、下記メールに原稿をお送りください。
件名：「作品名」と「氏名」
メール：life-stories@kasugai-bunka.jp

郵送で応募する

このチラシ裏面の応募用紙を切り取ってご使用ください。HPからPDFもダウンロードできます。

応募先 〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井
かすがい市民文化財団「Life Stories プロジェクト」係

【注意事項】◎応募作品は返却いたしませんので、本人控えのために応募の際はコピーをとってください。◎応募作品は第三者の著作権、プライバシー権、名誉権、パブリシティ権その他いかなる権利をも侵害していないものとします。登場人物のプライバシーには十分配慮してください。◎作品集掲載作品に関する全ての著作権（著作権法第27条および第28条に規定する権利を含む）は主催者に移転します。他の出版物（自費出版刊行物・サークルの作品集等非商業誌を含む）への掲載を希望される場合は、掲載申請書を提出してください。◎掲載されなかった応募作品の著作権は主催者に移転しません。◎複数の作品を作品集にまとめるため、主催者の判断で、応募作品の一部を修正することがありますのでご了承ください。◎選考基準および選考過程に関するご質問・お問い合わせはご遠慮ください。◎作品集は主催者が販売しますが、原稿料等対価のお支払いはいたしません。◎応募者の個人情報、主催者が文化事業のために使用し、それ以外に使用または第三者に提供することはありません。ただし、選考結果に応じて、筆名（氏名）・年齢・性別・在住市区町村を公表する場合があります。◎応募者は、応募の時点で募集要項に同意したものとします。◎募集要項および注意事項に違反する場合は、選考の対象となりません。なお、掲載決定後に違反が判明した場合は、掲載を取り消すことがあります。複数応募の場合も、選考の対象となりません。◎ドキュメントブック発行のために、応募者ご本人が同意した場合に限り、取材等を行うことがあります。

交流会を開きました /

あなたの“小さな”物語 vol.21 に掲載された作者にお声がけし、初めて交流会を開催しました（2024年3月30日）。

Vol.22「待つ」作品集の完成後にも、交流会の開催を予定しています。



参加者の声

この作品にしてこの作者だった……お顔を見て声をお聞きしワクワクしました。さらに、作品に込めた思いを知り、親近感が増しました。選者や皆さんからの感想もありがたかったです。

より作品が愛しいものになったと思います。様々な年代の人の声、いろいろなことがありながらもがんばって生きている様子を知ることができて、とてもすがすがしい思いになりました。